

令和7年度 第1回野洲市社会教育委員会議 結果

日付	令和7年7月31日（木）
時間	10時00分～11時30分
場所	人権センター2階 じんけん交流研修室
参加者	【出席】佐敷 恵威子、松本 淳子、山口 孝志、板倉 祥浩、上田 智子、富田 由紀子、鷺田 新介、西川 典子、小澤 郁乃（委員9名） 田中教育部長、小寺教育部次長、早田図書館長、福永文化財保護課長、進藤専門員（歴史民俗博物館長代理）、生涯学習課：井狩課長、蜂屋参事、谷主事、園主事（事務9名）

概要
【1.開会】 ・本会議は議事録及びホームページ掲載のため録音・写真撮影を行い、公開とする。 【2.部長あいさつ】 ・本日は、令和6年度の生涯学習振興計画の進捗状況の確認及び、昨年度策定した第4次野洲市子どもの読書活動推進計画のチェックシート（案）について委員の皆さまからご意見をいただきたい。 【3.自己紹介】 ・委員長から順に自己紹介。 【4.議事】 （1）第3期野洲市生涯学習振興計画の進捗状況について ・全30項目中28項目がA（目標以上）及びB評価（目標通り）という結果。 ・C評価は「基本方針2、施策1、①対面とオンラインを組合せた学習機会の充実」、〔基本方針3、施策3、①将来の地域を担う子どもたちの育成、（目標）文化芸術・伝統芸能の振興と継承〕の2項目。 →「対面とオンラインを組合せた学習機会の充実」は、オンライン配信を行わなかったためC評価。 →「将来の地域を担う子どもたちの育成、（目標）文化芸術・伝統芸能の振興と継承」の項目は次世代が持続可能な活動へとつながる体制作りができていなかったため。 〔委員意見等〕 ・〔基本方針3 施策2 ①ボランティア活動の促進〕下段。 「実績」の項目と「成果と課題」の項目に、全く同じ文章が入っている。市民協働室と社協で情報交換しているが、このままでいいのか疑問である。 →市民協働室としては今後も社協と連携していきたいと考えている。

内容の書き方に関しては、市民協働室にもう一度確認する。

- ・〔基本方針3 施策3 ①将来の地域を担う子どもたちの育成〕下段。

達成度C(目標以下)、今後の方向性は3(継続)になっているが見直しが必要ではないのか。

→伝統文化の継承はできていないが、大切な文化をそのまま見直すのではなく、後世に引継ぎ継続していける道を探していきたいという考えである。

→見直さないと継続できないのではないのか。

- ・ずいき祭りも伝統文化だが、継承が難しいため取り組み方等は世代や時代に合ったものに変化してきている。伝統も見直しが必要になってくるのではないのか。

→文化財保護課では「野洲市文化財保存活用地域計画」を策定し、令和8年度から動いていく予定である。令和6年度の振り返りなので計画については書いていないが、こういった動きがあり拡充という方向にすすんでいるということをお伝えする。

- ・学校行事等で文化継承をしている学校はたくさんあるように感じる。本当に達成度C(目標以下)なのか疑問に感じた。行政の性質的に全体が見えにくくなっているのではないのか。

→学校という視点で見ると、取組が行われているが、野洲市の文化協会所属の団体などでは後継者が育成できていないため、達成度C(目標以下)になっている。これらのことを踏まえて、相対的に評価する必要があると考える。

- ・成果と課題の内容の範囲が広い。数値を用いる、他課との連携あるいは学校との連携を図るなど具体的な内容を書いていくと良いのではないのか。

- ・〔基本方針2 施策1 ①対面とオンラインを組合せた学習機会の充実〕

学校ではできていないということなのか。

→生涯学習課が所管の生涯学習カレッジなど生涯学習の機会提供に対してオンライン講座を行えなかったため、達成度C(目標以下)としている。記載方法を修正する。

- ・オンライン配信はしなかったのか。できなかったのか。

→できなかった。オンラインの取組も検討していく予定である。講座は定員が決まっているため、受講ができない人にも対応できるようにしたい。

- ・〔基本方針2 施策1 ②グローバル化に対応するためのまなび〕

達成度B(目標通り)なのに、今後の方向性が5(見直し)になっているのはなぜか。

→これまでは国際協会の方が外国語の授業に来ていただいていたが、今年からALTも1名配置した。令和7年度以降ALTを積極的に活用した外国語教育を推進していく。そのため、年度ごとに設定する目標を見直す必要があるため5(見直し)とした。

- ・〔基本方針3 施策2 ①ボランティア活動の促進〕

具体的にどのようなものか。

→地域の方々(親子サポーター)が、悩みをもつ児童・生徒の保護者の方々を集めて話を聞くなどの活動をされている。社協とも相談しながら進めたい。

- ・市民協働室など、他の課とは違うのか。

→市民協働室：公益的活動を行っている市民活動団体の運営支援。

生涯学習課：地域の方々(親子サポーター)が子育てに不安がある方々を手助けできる場を提供。

- ・住みわけが難しい。どういった目標値を出す必要があるか、もう一度しっかりと見直してほしい。
- ・全体的に、目標を具体的にしてほしい。

課題/成果は、数値化できる部分も多いのでわかりやすい内容で書いてほしい。

(2) 第4次野洲市子どもの読書活動推進計画 チェックシート(案)について

- ・事務局より説明。

【委員意見等】

- ・実施主体別に作成されているが、計画に沿った内容で作成するほうが良い。
- ・第3期野洲市生涯学習振興計画の進捗管理シートと同じ形式がいいのではないかな。
- ・可能な限り数値で表せるシンプルな作りがいいと思う。

→第2回社会教育委員会議にて改定したものを提示する。

【その他】

- ・野洲市文化財保存活用地域計画策定記念シンポジウム「まつり」(無形文化財)と地域・人のつながり-「三上のずいき祭り」を中心に-
- ・発掘調査体験案内
- ・野洲市生涯学習カレッジの案内

【閉会】